

## 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
1 生きがいに満ち、健康で安心して生活し続けることができる絆の強い地域社会をつくります	<p>・いわて健康経営認定事業所数 (事業者) R3:106カ所 →R5:146 →R6:166 →R7:186 →R8:206(AP目標値)</p> <p>・保健所及び市町が実施するゲートキーパー養成数(人、累計) R3:898 →R5:2,498 →R6:3,298 →R7:4,098 →R8:4,898(AP目標値)</p>	<p>① 体の健康づくりの推進 ア 地域と連携した「健康づくり宣言」等による機運醸成と支援 ・盛岡圏域ヘルスサポートネットワーク会議構成員推薦依頼(6月)</p> <p>イ 児童生徒等の健康づくり (ア) ・出前講座等 11回、401人 (イ) ・八幡平市食生活改善推進員協議会5/17 60人 ・盛岡支部食生活改善推進員研修会6/11 78人 ・八幡平市栄養士情報交換会9/27 16人</p> <p>ウ 働き盛り世代の生活習慣病予防 (ア) ・事業所出前講座において支援 (イ) ・労働基準協会を通じて出前講座について周知。(5月20日:1000枚配布) ・出前講座等 11回、401人(再掲)</p> <p>エ 受動喫煙防止対策の推進 (ア) ・労働基準協会を通じて周知(5月20日:1000枚配布(再掲)) (イ) ・相談 1件(相談随時対応) (ウ) ・食品衛生責任者実務者講習会での普及 5回、63人(4/24 11人、5/22 13人、6/19 15人、7/24 9人、9/26 15人) ・届出 0件</p> <p>② こころの健康づくりの推進 ア 市町、関係機関・団体等によるネットワークの構築 (ア) ・市町自殺対策関係者連絡会(5/28:16人) ・市町のアクションプラン活動指標に係る取組状況把握実施(4月) (イ) ・第1回盛岡圏域自殺対策推進連絡会議(8/30:29人)</p>	<p>ア △</p> <p>イ (ア)○ (イ)○</p> <p>ウ (ア)○ (イ)○</p> <p>エ (ア)○ (イ)○ (ウ)○</p> <p>ア (ア)○</p> <p>(イ) ○</p>	<p>国民健康・栄養調査準備のため</p>

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・在宅医療介護連携圏域会議 事業研修会参加者数(人) R3:88人 → R5:90人 →R6:91人 →R7:92人 →R8:93人(AP目標値)</p>	<p>イ 子ども・若者の自殺防止対策 (ア) ・子ども・若者の自殺予防研修内容、講師等検討</p> <p>(イ) ・「ここに寄り添い、いのちを守りわて」月間等における大学と連携した取組 大学構内でのチラシ等配布 7/3~7/4:盛岡大学、9/24:県立大学 管内大学等へチラシ送付(岩手医科大学、県立産業技術短期大学)</p> <p>ウ 働き世代のメンタルヘルス (ア) ・メンタルヘルス出前講座(ゲートキーパー研修含む):4回178人(5/20:消防職員63人、6/24:盛岡広域振興局24人、7/25:企業50人、8/20:岩手日報職員41人)</p> <p>(イ) ・事業所訪問の実施方法等検討 ・「ここに寄り添い、いのちを守りわて」月間(9月)における商工労働団体等への周知 ・各種会議、研修会等を活用し相談窓口等の周知</p> <p>エ ハイリスク者支援 (ア) ・精神科医師による精神保健相談(月1回):6回、相談者9人(4/17:2人、5/15:2人、6/19:2人、7/17:1人、8/12:1人、9/18:1人) ・断酒会会員によるアルコール相談(月1回):6回、相談者1人(4/18:0人、5/16:0人、6/20:0人、7/18:1人、8/22:0人、9/19:0人) ※精神保健福祉センター事業と共催</p> <p>(イ) ・支援検討会実施方法について検討</p> <p>(ウ) ・ひきこもり家族教室及び相談のチラシ配布(市町・精神保健福祉センター)、ホームページへの掲載 ・ひきこもり専門相談:2回、相談者2人(6/10:1人、9/12:1人) ・ひきこもり家族教室:2回、延べ14人参加(8/7:7人、10/4:7人)</p> <p>③ 地域医療の確保充実と地域で支え合う福祉のまちづくりの推進</p> <p>ア 高度急性期から在宅医療・福祉が提供される体制の整備 ・今年度の会議開催方法の協議(6/7) ・第1回会議開催(8/28)</p>	<p>イ (ア)○  (イ)○  ウ (ア)○  (イ)○  エ (ア)○  (イ)○  (ウ)○  ア○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・地域医療・介護人材育成事業「出前講座」参加者数(人)(累計) R3: 608人 → R5: 1,808人 → R6: 2,408人 → R7: 3,008人 → R8: 3,608人(AP目標値)</p> <p>・障がい者グループホーム利用者数(人) R3: 747人 → R5: 745 → R6: 765 → R7: 785 → R8: 805(AP目標値)</p> <p>・人口10万人当たりの生活困窮者自立支援制度新規相談件数(件/月) R3: 3.8件 → R5: 6.6 → R6: 7.0 → R7: 7.4 → R8: 7.9(AP目標値)</p>	<p>イ 保健・医療・福祉が連携した地域包括ケア体制の拡充 (ア) ・今年度の開催内容について検討(本庁、各振興局の検討状況調査) ・盛岡北部圏域介護保険事業所・施設等職員対象介護予防研修会実施(9/4開催、場所: 姫神ホール、北部地域の事業所・施設職員21人参加) 研修会: 「介護に生かす生活期リハビリテーション」</p> <p>(イ) ・関係団体あて事業実施に係る意向調査(7/2) ・一般社団法人紫波郡医師会と委託契約(7/25)</p> <p>ウ 医療と福祉の人材育成・確保の取組 (ア) ・出前講座: 一方井中学校6/18 33人、安代中学校7/3 20人、土淵中学校7/4 68人、北陵中学校9/9 143人</p> <p>(イ) ・生活困窮者自立支援事業の学習支援に参加している中学生等を対象に、医療・福祉分野の仕事内容、奨学金等を紹介済み(保護課に必要部数の資料を提供済み)</p> <p>(ウ) 介護人材の確保・定着を促進するために、次の機会において処遇改善加算取得の助言・指導 ・介護保険集団指導実施(8/8開催 143事業所参加) 介護保険運営指導・有料老人ホーム実地検査(4箇所実施済)</p> <p>エ 障がい者を地域のみinnで支える包括的支援 【主な取組実績】 ・就労支援分科会(4/15、5/20(欠)、7/22、8/19)</p> <p>オ 生活困窮者自立支援事業の推進 ・生活困窮者自立支援事業担当者会議(6/7) ・各町支援調整会議(17回) 雫石町2回(7/16、9/30) 葛巻町1回(6/24) 岩手町3回(5/24、6/25、8/9) 紫波町5回(4/8、5/13、6/10、7/8、9/9) 矢巾町6回(4/9、5/7、6/4、7/9、8/6、9/10) ・矢巾町重層的支援体制整備事業推進会議(7/2) ・矢巾町重層的支援体制整備事業個別支援会議(随時)</p>	<p>イ (ア)△  (イ)○  ウ (ア)○  (イ)○  (ウ)○  エ○  オ○</p>	<p>地域包括支援センター連絡会議について、他局の実施状況や県の取組を確認したうえで実施方法を検討したため。</p>

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・新興感染症、災害を想定した訓練・研修会の開催回数(回) R3:0回 →R5:5回 →R6:5回 →R7:5回 →R8:5回(AP目標値)</p> <p>・子どもの学習・生活支援事業と子ども食堂等と連携した回数(回) R3:26回 →R5:29 →R6:31 →R7:34 →R8:36(AP目標値)</p> <p>・いわて子育てにやさしい企業等認証の認証数(累計) R3:101社 →R5:179 →R6:218 →R7:257 →R8:296(AP目標値)</p>	<p>④ 新興感染症への対応と災害医療の推進</p> <p>ア 新興感染症への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療提供体制に係る連携グループ別連絡会議 1回 (5/20 39機関、102人 7/29 39機関、91人)</li> <li>高齢者施設等を対象とした研修会 9月以降開催に向け準備対応中</li> <li>新興・再興感染症等の患者搬送に係る所内訓練 1回(4/25、6人)</li> <li>PPE着脱訓練3回(5/30 1人、5/31 1人、6/1 9人)</li> <li>感染対策向上加算参加医療機関による新興感染症発生を想定した訓練(6/19盛岡赤十字病院、1人参加)</li> <li>鳥インフルエンザ家畜防疫作業支援班研修会兼市町村向け事前研修会(9/12 23人、9/17 35人)</li> </ul> <p>イ 災害医療の推進</p> <p>【主な取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害医療対策連絡会議及び情報伝達訓練の準備</li> </ul> <p>⑤ 安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進</p> <p>ア 妊娠期から子育て期まで切れ目のない子育ての支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市町子育て支援担当者連絡会議(5/24)</li> </ul> <p>イ 児童虐待の発生予防・早期対応と特別な支援を要する子どもの療育支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各市町要保護児童対策協議会への参画(雫石町5/30、紫波町5/29、矢巾町5/14、6/19)</li> </ul> <p>ウ 子どもの貧困対策の推進</p> <p>(ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習会の開催(100回開催、9月末現在 延べ468人参加) (雫石町21回、葛巻町21回、岩手町19回、紫波町20回、矢巾町19回)</li> </ul> <p>(イ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紫波町たんぼぼ食堂との連携(延べ5回)、食料支援(5市町 延べ5回)</li> </ul> <p>エ 企業等における子育て環境整備の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食品衛生責任者実務講習会での周知(4/24、5/24、6/19、7/24、9/26)</li> <li>社会保険労務士会等への協力要請(5月、制度の案内)</li> </ul>	<p>ア○</p> <p>イ○</p> <p>ア○</p> <p>イ○</p> <p>ウ (ア)○</p> <p>(イ)○</p> <p>(ウ)ー</p> <p>エ○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・スポーツ施設入場者数(中央圏域の県及び市町の公立スポーツ・レクリエーション施設入場者数)</p> <p>R3:1,560千人 →R5:2,144千人 →R6:2,436千人 →R7:2,728千人 →R8:3,019千人(AP目標値)</p>	<p>① 関係機関・団体連絡会議の開催 5/27～6/5盛岡広域サイクルツーリズム推進事業【地経費】の中で、8市町と個別に、サイクル活用の取組等情報交換を実施。</p> <p>② 生涯スポーツに係る普及啓発 4/22盛岡広域スポーツコミッション幹事会へ出席し、情報を共有。</p>	○	
<p>2(1) 豊かな環境が保全され、自然の恵みを将来にわたって享受できる地域社会をつくります(環境保全等)</p>	<p>・水と緑を守り育てる環境保全活動数(件)</p> <p>R3 : 44件 → R5 : 44 → R6 : 44 → R7 : 44 → R8 : 44(AP目標値)</p> <p>・水生生物調査参加団体数(団体)</p> <p>R3 : 35団体 → R5 : 39 → R6 : 39 → R7 : 39 → R8 : 39(AP目標値)</p> <p>・新規狩猟免許取得件数(件)</p> <p>R3 : 117 → R5 : 100 → R6 : 100 → R7 : 100 → R8 : 100(AP目標値)</p>	<p>① 多様で豊かな環境の保全・保護の推進</p> <p>ア 環境保全団体等と連携した環境保全活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成団体の活動をまとめた「盛岡広域管内流域協議会構成団体の令和5年度活動実績及び令和6年度活動計画一覧」を盛岡広域振興局ホームページに掲載し、活動の紹介に活用。</li> <li>・第1回総会を书面開催し、構成団体に1団体を追加。</li> </ul> <p>イ 環境保全や生物多様性に関する意識の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水生生物調査 実施通知(環境省、R6.6.11)。 参加団体数(9月末時点): 申込数 23団体(局把握分)</li> <li>・資材の貸出等、調査団体の支援</li> </ul> <p>ウ 関係機関・団体と連携した野生鳥獣対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツキノワグマに関する勉強会(第1回)実施(5/20、滝沢第二小学校、71名)</li> <li>・地域と連携したゾーニング管理(草刈り)のモデル事業を、9/21に滝沢第二小学校で実施するとして準備したが、雨のため中止。</li> <li>・「クマ鈴・クマスプレー貸与事業」に基づく貸与(9/30時点) 【実績】クマ鈴:194個、クマスプレー:13件(学校8、団体5)</li> <li>・盛岡地区ツキノワグマ管理協議会を開催(8/2) 参集者:管内市町、警察、農協、森林管理署、地区猟友会など</li> <li>・通報を受け、幼少病や死亡野鳥の回収等に随時対応</li> <li>・狩猟免許新規取得者:①回目(7月開催)試験合格者 22人(管内分)</li> <li>・狩猟免許更新に係る適正試験及び講習を実施(7/14、7/30、8/20、8/27、9/13) 【実績】更新269人(管内受験256、管外受験13)</li> <li>・狩猟者登録申請に係る出張受付を実施(6会場、9/20、9/25、9/27、9/30)</li> </ul>	<p>ア○</p> <p>イ○</p> <p>ウ○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・県央圏域の住民一人1日当たり家庭系ごみ(資源になるものを除く)排出量(g) R2 : 518g → R5 : 511(R4) → R6 : 505(R5) → R7 : 498(R6) → R8 : 491(R7) (AP目標値)</p> <p>・産業廃棄物の適正処理率(%) R3 : 99.8% → R5 : 100 → R6 : 100 → R7 : 100 → R8 : 100(AP目標値)</p> <p>犬・猫の返還・譲渡率(%) R3 : 100% → R5 : 100 → R6 : 100 → R7 : 100 → R8 : 100(AP目標値)</p>	<p>② 3Rの推進と廃棄物の適正処理の推進</p> <p>ア 地域の実情に応じた家庭系ごみ減量化の取組の支援 各市町審議会等において助言等による支援を実施 ・八幡平市環境審議会(7/5) ・雫石町環境審議会(7/8) ・葛巻町環境衛生パトロール(7/18) ・盛岡市廃棄物対策審議会(8/29)</p> <p>イ 県央ブロックごみ・し尿処理の広域化の支援</p> <p>ウ 産業廃棄物の適正処理 ・立入検査数(4~9月実績 2,413件、報告徴収 9件) 適正処理率 99.6% ・PCB廃棄物保管事業場立入実施(9件立入) ・廃棄物適正処理に係る県境合同会議実施(6/27) ・建設リサイクルパトロール上半期分実施(上半期:6/11、6/14) ・家畜排せつ物の不適正保管現場において、ドローンを用いた現状確認を実施。</p> <p>③ 動物愛護思想の普及と適正飼養の推進</p> <p>ア 社会福祉部等関係機関連絡会議の開催・連携の強化 ・猫の多頭飼育事例等対応における市町等との連携のうえ事案対応(16件) ・連絡会議を7月23日、8月22日に開催</p> <p>イ 「社会福祉と動物愛護を考える研修会」の開催 ・研修開催に向けた講師選定及び内容の検討</p> <p>ウ 譲渡促進と緊急対応時の措置(ボランティアの育成・連携) ・一時預かりボランティア制度の創設 【実績】 一時預かりボランティア4名、幼猫5匹を飼養依頼</p> <p>エ 飼い主等に対する適正飼養の普及啓発の推進 ・動物愛護フェス2024開催 【実績】 日時:9月23日(祝) 10時~15時 場所:こがねパーク高松(盛岡市) 来場者数:1,000人 譲渡数:犬2頭、猫7頭</p>	<p>ア○</p> <p>イー</p> <p>ウ○</p> <p>ア○</p> <p>イ○</p> <p>ウ○</p> <p>エ○</p>	
<p>2(2) 豊かな環境が保全され、自然の恵みを将来的にわたって享受できる地域社会をつくります(脱炭素)</p>	<p>・いわて地球環境にやさしい事業所認定数(事業所) R3 : 90事業所 → R5 : 92 → R6 : 93 → R7 : 94 → R8 : 95(AP目標値)</p>	<p>④ 温室効果ガス削減対策の推進</p> <p>ア 地球温暖化防止に向けた取組 ・4~9月 地球環境にやさしい事業所認定数 【実績】 新規認定6件、ランクアップ認定2件、更新認定9件 (参考) 管内の認定事業者数:96施設(県内の認定事業者数:276施設(8/1現在)) ・「地球温暖化防ごう隊」管内参加校 1校(盛岡市立飯岡小学校) (参考) 県内の参加校 6校</p>	<p>ア○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・盛岡広域振興局の事務事業における温室効果ガス排出量 R3: 1,186t-CO<sub>2</sub> →R5: 1,056t-CO<sub>2</sub> →R6: 991t-CO<sub>2</sub> →R7: 926t-CO<sub>2</sub> →R8: 861t-CO<sub>2</sub>(AP目標値)</p> <p>・再生可能エネルギーの導入容量(kw) R3: 32,700kw →R5: 34,586kw →R6: 40,306kw →R7: 40,613kw →R8: 42,663kw(AP目標値)</p>	<p>① 施設管理・運用改善による省エネ取組推進・照明のLED化の推進 ・ブラインドの活用等による効率的な冷暖房運転 ・電気自動車の駐車場整備工事に係る業者の決定</p> <p>② 勉強会の開催等を通じた市町間の取組、先進事例の情報共有等 —</p>	<p>○</p> <p>×</p>	<p>遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等</p> <p>再生エネルギーの導入促進については、県市町村GX推進会議の開催など、全庁的に取り組んでいることから、全庁的な対応に沿って取り組むこととする。</p>
<p>3 歴史と文化を継承しながら、新たなつながりや活力を感じられる地域づくりを進めます</p>	<p>・広域連携事業件数 R4: 2件 →R5: 3件 →R6: 4件 →R7: 5件 →R8: 6件(AP目標値)</p> <p>・市町の移住相談件数 R3: 339件 →R5: 389件 →R6: 414件 →R7: 439件 →R8: 464件(AP目標値)</p>	<p>① みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョンに基づく取組の支援 7/5盛岡広域首長懇談会事務検討会議 7/16盛岡広域連携中核都市圏ビジョン懇談会 8/6盛岡広域首長懇談会</p> <p>② 市町による広域連携の取組の支援 4/26管内企画担当課長会議開催 7/2管内8市町人口減少担当課長会議開催</p> <p>③ 首都圏との連携取組の支援 —</p> <p>① 移住相談会等でのPR活動・市町の取組支援 移住相談会の開催に向け出席者や会場の調整を実施、オンライン配信2回開催(8/30、9/27)</p> <p>② 市町等と連携し、本県出身者や岩手ゆかりの方への情報発信実施 北部3市町出身のUターン候補者へアンケートを実施(8月)</p> <p>③ 移住者等交流会の開催 7/15、8/11</p>	<p>○</p> <p>○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・活動中の元気なコミュニティ特選団体数[累計] R4:64団体 →R5:68団体 →R6:72団体 →R7:76団体 →R8:80団体(AP目標値)</p> <p>・管内大学等と連携した地域づくり[累計] R4:3件 →R5:4件 →R6:5件 →R7:6件 →R8:7件(AP目標値)</p> <p>・文化芸術コーディネーターの支援件数 R5:2件 →R6:4件 →R7:6件 →R8:8件(AP目標値)</p>	<p>① 地域づくり関係者・市町との情報交換等 —</p> <p>② 市町のコミュニティ施策の支援 地域経営推進費(市町村事業)による支援 県大連携事業による青山地区まちづくり協議会の活動支援</p> <p>③ 地域コミュニティの維持、活性化に向けた取組 県教委主催の研修会を市町担当者に案内</p> <p>④ 管内大学等と連携した地域づくり 6/6 青山地区まちづくり協議会(盛岡市)、県立大学三好ゼミ、局との検討会開催</p> <p>⑤ 多文化共生に資する普及啓発、交流促進 [多文化共生] 12/4実施予定の盛岡中央高等学校附属中学校との調整 岩手中学校へ盛岡国際交流協会事業を紹介 [ILC] 5/28岩手中学校での出前授業実施、その他3回について調整</p> <p>⑥ 地域公共交通維持・確保への支援 [各市町協議会]随時協議会へ出席 [花輪線]5/15幹事会、5/28総会、沿線自治体会議、5/29サイクルトレイン実証試験、8/22サイクルトレインモニターツアー [山田線]4/25、7/23ワーキンググループ、8/22沿線自治体部課長会議、9/25沿線自治体首長会議</p> <p>① 文化芸術コーディネーターを活用した地域活性化等の取組を支援 —</p> <p>② 市町による文化芸術を活用した取組を支援</p> <p>③ 文化芸術活動支援ネットワーク会議等への参画 文化スポーツ部や盛岡市所管の文化関連の会議へ出席し、情報を把握。</p>	<p>① ○ ② ○ ③ ○ ④ △ ⑤ ○ ⑥ ○</p> <p>○</p>	<p>④ 青山地区まちづくり協議会との調整が遅れているため。</p>
4 過去の教訓を踏まえた防災対策をすすめます	<p>・河川改修済延長(m)(累計) R3:12,974m(現状値) →R5:14,110m →R6:14,740m →R7:15,010m →R8:15,240m(AP目標値)</p>	<p>① 河川改修や砂防施設による防災安全度の向上 ア 河川の氾濫による浸水被害等を未然に防止する河川施設の整備 (ア) 木賊川(盛岡市・滝沢市):締切堤地盤改良等工事に着手し、工事を推進した。 (イ) 北上川・松川(盛岡市):河川改修工事に着手し、工事を推進した。 (ウ) 北上川(岩手町):8月1日、工事関係者による工程会議を開催し、工事進捗状況等を工事関係者で共有した。 (エ) 馬淵川(葛巻町):築堤工事を公告(10月契約予定)した。 (オ) 安比川(八幡平市):早期に治水効果を発現させるため事業実施計画検討、樋管工事の発注準備(積算)を行った。</p>	<p>① ア (ア)○ (イ)○ (ウ)○ (エ)○ (オ)○</p>	



# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・砂防施設の完成箇所数(箇所) (累計) R3:4箇所(現状値) →R5:4箇所 →R6:5箇所 →R7:8箇所 →R8:9箇所(AP目標値)</p> <p>・急傾斜地崩壊対策施設の完成箇所数(箇所)(累計) R3:2箇所(現状値) →R5:2箇所 →R6:4箇所 →R7:4箇所 →R8:4箇所(AP目標値)</p> <p>・緊急輸送道路等における耐震化の完了橋梁数(橋)(累計) R3:3橋(現状値) →R5:3橋 →R6:3橋 →R7:3橋 →R8:4橋(AP目標値)</p>	<p>イ 砂防施設や急傾斜地崩壊対策施設の整備 (ア) 高森の沢(滝沢市):自然由来と考えられる重金属(ヒ素、鉛)の土壤汚染が確認されており、これに関する追加の環境等調査を推進した。 (イ) 上鶴飼の沢(滝沢市):工事説明会を開催し、工事を推進した。 (ウ) 白山の沢(滝沢市):相続人多数共有地の調査を推進した。 (エ) 民部田の沢(2)(岩手町):工事用道路工修正設計について7/29契約済 (オ) 小平沢(2)(葛巻町):測量調査及び予備設計を推進した。 (カ) 平笠東沢(八幡平市):砂防堰堤工事は概成した。 (キ) スキー場南沢(八幡平市):砂防堰堤工事の地盤改良工法を検討した。 (ク) 外水沢(八幡平市):地盤改良工事は概成、砂防堰堤工事の発注準備(工事積算)を行った。 (ケ) 屋敷沢(八幡平市):地権者及び関係者を対象に計画説明会を開催(7/23)した。</p> <p>(イ) 山岸地区(盛岡市):急傾斜地崩壊対策工事を推進した。 (オ) 桜山地区(盛岡市):急傾斜地崩壊対策工事を完了した。(6/11)</p> <p>② 地震に強い社会資本の整備 ア 緊急輸送道路等の橋梁耐震補強の推進 夕顔瀬橋(盛岡市):耐震補強工事を契約(7/11)</p>	<p>イ (ア)○ (イ)○ (ウ)○ (エ)○ (オ)○ (カ)○ (キ)○ (ク)○ (ケ)○</p> <p>(イ)○ (オ)○</p> <p>② ア○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・岩手県耐震改修促進計画に基づく木造住宅の耐震診断戸数(戸)(累計) R3:1,380戸(現状値) →R5:1,435戸 →R6:1,460戸 →R7:1,485戸 →R8:1,510戸(AP目標値)</p> <p>・岩手県耐震改修促進計画に基づく木造住宅の耐震改修戸数(戸)(累計) R3:108戸(現状値) →R5:117戸 →R6:121戸 →R7:125戸 →R8:129戸(AP目標値)</p> <p>・土砂災害警戒区域等の点検、避難のための合同パトロール実施回数(市町/年) R3:8市町(現状値) →R5:8市町 →R6:8市町 →R7:8市町 →R8:8市町(AP目標値)</p> <p>・水位周知河川に指定されたホットライン運用中の河川数(箇所)(累計) R3:4箇所(現状値) →R5:4箇所 →R6:6箇所 →R7:6箇所 →R8:6箇所(AP目標値)</p>	<p>イ 既存木造住宅の耐震診断や耐震改修の促進 管内市町と連携し、広報活動の依頼を実施した。 R6年度予算配分:耐震診断22戸、耐震改修1戸(耐震診断19戸、耐震改修1戸は交付決定済み) 耐震診断23戸(当初配分19戸、追加配分(6月)3戸、(8月)1戸) 交付決定済23戸 耐震改修2戸(当初配分0戸、追加配分(6月)1戸、(9月)1戸) 交付決定済2戸</p> <p>③ 市町、関係団体、地域住民との連携による防災対応 土砂災害警戒時における速やかな避難体制の構築 6月の土砂災害防止月間に合わせて管内市町、関係機関と土砂災害警戒区域のパトロールを実施済み。 盛岡市(6/7)、滝沢市(6/11)、雫石町(6/21)、矢巾町(6/25)、紫波町(6/25)</p> <p>④ 災害関連情報の充実強化による減災対策 ア 中小河川の洪水浸水想定区域の指定 県庁河川課にて浸水想定区域周知に向けた各市町への働きかけを実施した。 (盛岡市は、住民説明会を7月に6回実施、9月に1回実施) イ 土砂災害警戒区域等の指定とその周知 既指定箇所の2巡目調査や新たな土砂災害の危険がある箇所の基礎調査を推進した。</p>	<p>イ〇</p> <p>③〇</p> <p>④ ア〇 イ〇</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
5 安心・快適な都市環境・生活環境をつくりまします	<p>・交通混雑が緩和される街路完了工区(工区)(累計) R3:2工区(現状値) →R5:3工区 →R6:4工区 →R7:5工区 →R8:5工区(AP目標値)</p> <p>・県営住宅の性能向上のための改善戸数(戸)(累計) R3:180戸(現状値) →R5:260戸 →R6:376戸 →R7:428戸 →R8:444戸(AP目標値)</p> <p>・違反屋外広告物の是正率(%) R4:60%(現状値) →R5:73.7% →R6:79.2% →R7:82.8% →R8:85.3%(AP目標値)</p> <p>・歩道整備事業完了工区(工区) (累計) R3:3工区(現状値) →R5:8工区 →R6:11工区 →R7:13工区 →R8:15工区(AP目標値)</p>	<p>① 高次都市機能の充実 ア 市街地の円滑な交通の確保 (ア) 杜の大橋(盛岡市):上部工工事完成(5/30)、橋面工工事契約(5/31) 照明工工事公告(9/12) (イ) 鶺鴒八人打(滝沢市):改良舗装工事契約(7/30)</p> <p>イ 高齢化社会に対応した県営住宅の改善の推進 (ア) 県営月が丘アパート(1~4号棟):エレベーター改修工事契約(6/17) 県営緑が丘アパート(1号棟):リフレッシュ工事設計業務公告(6/13) 住民説明会を開催(9/25・26)、移転意向調書提出依頼 (イ) 用途廃止の先行事例として着手する県営岩脇緑が丘アパート(1~24号棟)の入居者を対象とした説明会を開催(7/4)、意向調査を実施、9月から順次移転開始。移転完了1世帯</p> <p>② 快適で魅力あふれるまちづくりの推進 ア 良好な景観の形成や違反屋外広告物の是正指導等 屋外広告物許可431件、是正指導7件 屋外広告物適正化旬間にあわせて屋外広告物パトロールを実施 イ ユニバーサルデザイン、景観形成、ひとにやさしい住宅・建築物の整備促進や普及啓発に取り組む関係機関等の活動支援 景観条例届出等指導8件、ひとにやさしいまちづくり条例協議等指導12件</p> <p>③ 安心・安全な歩行空間及び自転車通行空間の確保 ア 歩道整備や歩行空間確保の推進 (ア) 中島(紫波町):歩道橋工事完成(5/31)、用地買収の完了(6/7) (イ) 浅岸(盛岡市):建物調査未了地の調査承諾、建物調査の発注 (ウ) 星山(紫波町):国道改良工事の推進、県道改良舗装工事の契約(6/13) (エ) 鶺鴒八人打(滝沢市):(2①再掲) (オ) 五百森(八幡平市):用地測量業務を発注済</p>	<p>① ア (ア)○ (イ)○</p> <p>イ (ア)○ (イ)○</p> <p>② ア○ イ○</p> <p>③ ア (ア)○ (イ)○ (ウ)○ (エ)○ (オ)○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・県管理道路における自転車通行空間の整備延長(km)(累計) R4: - (現状値) →R5: 1.57km →R6: 2.21km →R7: 2.85km →R8: 3.46km(AP目標値)</p> <p>・汚水処理人口普及率(浄化槽)(%) R3: 8.2%(現状値) →R5: 8.7% →R6: 9.0% →R7: 9.2% →R8: 9.3%(AP目標値)</p> <p>・早期に修繕が必要な橋梁の対策完了数(橋)(累計) R3: 15橋(現状値) →R5: 31橋 →R6: 36橋 →R7: 46橋 →R8: 53橋(AP目標値)</p>	<p>イ 自転車通行空間を確保し、歩行空間との分離 氏子橋夕顔瀬線の自転車通行帯整備工事の推進</p> <p>④ 汚水処理施設の計画的な整備 公共下水道、農業集落排水、浄化槽の整備推進 4月に市町が実施する下水道、農業集落排水、浄化槽事業の補助金交付事務を実施(市町において4月～R7.3月まで事業実施)</p> <p>⑤ 社会資本の計画的な維持管理 ア 過去に整備された橋梁の長寿命化の推進 (ア) 新田町跨線橋(盛岡市):補修工事の推進 (イ) 女助橋(雫石町):補修工事の推進 (ウ) 榊沢橋(雫石町):補修工事の推進 (エ) 源治橋(盛岡市):補修工事の推進 (オ) 飛鳥口橋(盛岡市):補修工事の推進 (カ) 黒沢川橋(雫石町):仮橋工事完成、下部工工事の推進 (キ) 境田橋(矢巾町):補修工事の完成(9/11) (ク) 大柳橋(雫石町):近接橋梁の補修工事との計画調整 (ケ) 落合橋(紫波町):補修工事の推進 (コ) 川原橋(盛岡市):補修工事の契約(9/27) (サ) 国見温泉橋(雫石町):補修工事の公告(8/29) (シ) 鹿倉橋(雫石町):補修工事の推進 (ス) 安庭橋(雫石町):補修工事の推進 (セ) 滝太橋(盛岡市):関係機関協議の推進 (ソ) 萩内橋(盛岡市):補修工事の公告(9/26) (タ) R7以降補修予定橋梁の調査設計を実施:6橋の調査設計の完了(7/11、9/14)</p>	<p>イ〇</p> <p>④〇</p> <p>⑤ ア (ア)〇 (イ)〇 (ウ)〇 (エ)〇 (オ)〇 (カ)〇 (キ)〇 (ク)〇 (ケ)〇 (コ)〇 (サ)〇 (シ)〇 (ス)〇 (セ)〇 (ソ)〇 (タ)〇</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
		(フ)館市橋(八幡平市):補修工事のうちJR施工区間を推進中 (ツ)袖川橋(八幡平市):工事の迂回路計画について八幡平市と補償物件移設についてNTTとそれぞれ協議中 (テ)新田大橋(八幡平市):補修工事を推進中(7月末契約) (ト)R7以降補修予定橋梁:星沢橋、青郷上の橋:調査設計を推進中、JRと近接施工協議済(7月) 桑畑橋:調査設計及び架け替えに伴う河川協議等を推進中 田代橋:調査設計及び迂回路計画に伴う町道(葛巻町)協議中 上馬淵橋:調査設計を推進中	(フ)○ (ツ)○ (テ)○ (ト)○	
	・県管理河川・道路の草刈実施ボランティア数(団体) R3:56団体(現状値) →R5:56団体 →R6:56団体 →R7:56団体 →R8:56団体(AP目標値)	イ 河川・道路愛護団体や地域住民との協働による維持管理の推進  県管理河川の草刈委託(23団体):盛岡市(7団体)、滝沢市(1団体)、雫石町(2団体)、紫波町(2団体)、八幡平市(9団体)、岩手町(1団体)、葛巻町(1団体)  県管理道路の草刈委託(35団体):盛岡市(6団体)、雫石町(3団体)、紫波町(13団体)、矢巾町(6団体)、八幡平市(4団体)、岩手町(1団体)、葛巻町(2団体)	イ○	
	・中学生を対象とした建設現場見学と体験学習の実施校数(校) R4:6校(現状値) →R5:6校 →R6:6校 →R7:6校 →R8:6校(AP目標値)	⑥ 建設業における担い手の確保・労働環境の整備 (ア) 受注者希望型での工事発注(2件) (イ) 実施予定校12校中7校で実施。当初実施予定14校から2校減。 (ウ) - (エ) 7月19日に岩手大学で出前授業を実施 (オ) 産業振興室と今後の企業ガイダンス実施スケジュールを共有(12/23紫波総合高校、2/17平館高校、2/25盛岡農業高校)	⑥ (ア)○ (イ)○ (ウ)- (エ)○ (オ)○	
	・HACCP導入に関する講習会の受講者数(人)【累計】 R3 :1,605人 → R5 :2,600 → R6 :3,100 → R7 :3,600 → R8 :4,100	⑤ 食の安全・安心の推進 ア HACCPワークショップ等の開催(16回287名)	ア○	
		イ 食品営業施設の監視指導件数 ・ [要許可施設] 許可施設数:2,198施設 監視施設数: 425施設 ・ [要届出施設] 届出施設数:1,785施設 監視施設数: 98施設 ・ 流通食品等収去検査 58検体(検査項目:放射能、農薬、成分規格、アレルギーなど)	イ○	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
6 産学官金連携によるIT産業の育成やものづくり産業の振興に取り組みます	<p>・セミナー等の実施により県内IT・ものづくり企業への就職意識が高まった受講者の割合 R5: 70% →R6: 70% → R7: 70% →R8: 70%(AP目標値)</p> <p>・学生等の県内での起業・創業への支援件数 R5: 16件 →R6: 16件 → R7: 16件 →R8: 16件(AP目標値)</p> <p>・ビジネスマッチングや企業間連携による取引成約件数及び新規研究開発件数 R5: 7件 →R6: 7件 →R7: 7件 →R8: 7件(AP目標値)</p>	<p>① 高校生等を対象とした出前授業、工場見学 6/18盛工土木科企業見学3年生39名、6/19盛工電子機械科企業見学3年生32名【地経費】、9/20IT企業見学会(生徒13名、教員1名)、(協議会)関係者打合せ</p> <p>② 高校・大学等への地域を志向したキャリア教育の支援 ア 高校生や大学生と企業の経営者や若手社員等との交流会 公務員と語る会の実施(6/20北高3年生希望者62名、6/27四高3年生198名、9/17北高1年生200名) イ 大学生や保護者とU・Iターン就職者・起業者との交流会 関係者打合せ(方針決定済)</p> <p>③ 学生とIT企業等のマッチングガイダンスの開催</p> <p>④ IT企業向け情報学部学生の就職動向等に関するセミナーの開催 参加企業の公募(～9/6)、参加企業:19社 セミナー講師:岩大、県大、産技短/ジョブカフェ、富士通(株)</p> <p>⑤ デジタルアイデアコンテスト等の開催 4/24実行委員会総会。5/13～7/7募集。 SNS・ポスター・チラシによる周知。対象拡大の高校生向け管内高校19校直接訪問・説明。 (応募R6:45チーム(うち高校2)/R5:43チーム) 最終審査会出場チーム決定(10チーム)</p> <p>⑥ 高校生や大学生等への企業情報の提供、企業情報収集ツールの周知 インターンシップ支援事業費補助金・企業向けインターンシップセミナー(定雇室からの依頼により周知)</p> <p>⑦ 保護者や教員を対象とした企業見学会や企業との交流会実施 6/14盛工PTA企業見学保護者30名・教員4名【地経費】、8/30実践的キャリア教育(盛岡教育事務所主催)への支援(小中キャリア教育担当教諭36名)、9/20IT企業見学会(生徒13名、教員1名)[再掲]</p> <p>⑧ 就業支援員やCD、企業ガイダンスの実施等を通じた情報提供・ツール周知 未来のトビラカードの配布(県大生470枚、県大オープンキャンパス来校者向け2,000枚、8月八幡平市二十歳のつどい220枚)</p> <p>①協議会総会にて事業の継続を承認。公募開始(7/29～1/16)。</p> <p>②県南局と本年度事業案協議(2回) 9/26 セミナー開催 (IT 9社、ものづくり 7社)</p> <p>③企業訪問等:15件 6/12生衛業デジタル化推進勉強会共催・講演 参加者:20人</p> <p>④関係機関と連携し、必要に応じて企業間連携を支援</p>	○	
			○	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
7(1) 観光・食・スポーツを連携させた交流促進により地域経済を活性化します(観光産業)	・周遊促進に向けたキャンペーンやツアー等の参加者数 R5: 3,330人 →R6: 3,660人 →R7: 4,023人 →R8: 4,060人(AP目標値)	① 宿泊事業者の事業再構築等支援 6/12生衛業デジタル化推進勉強会の共催 講演 参加者:20人(再掲) 第2弾開催(11月頃)に向けた検討  ② 酒蔵ツーリズムの推進 ア 「いわて酒ノ宴2024inもりおか」の開催 6/21企画運営業務委託契約締結 受託者(株)ジェイアール東日本企画盛岡支社 9/11GR企画切符の販売 WEB広報(多言語)の実施(アントリップ <sup>®</sup> 、日報) イ 「酒蔵めぐりツアー」旅行商品の造成 6/24旅行商品造成委託契約締結 受託者(株)JR東日本びゅうツーリズム&セールス 酒ノ宴関連旅行商品の販売(ダイナミックレールパック、大人の休日クラブ)  ③ 秋田県県際地域と連携した広域周遊の促進 4/17業務委託契約締結 受託者(株)秋田タウン情報。 (スポット数204(うち岩手県140)。R5:107) ・デジタルスタンプラリー開始(7/20～):9/20までの実績:参加者1,271人、スタンプ:2,549ポイント  ④ 教育旅行誘致の取組 岩手県教育旅行誘致説明会・訪問活動 函館、札幌、苫小牧、東京、仙台 延べ6校、28社(うち訪問8社)	○	





# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・事業者の商談会取引成立件数 R3: 3件 →R5: 50件 →R6: 51件 →R7: 52件 →R8: 53件 (AP目標値)</p> <p>・周遊促進に向けたキャンペーンやツアー等の参加者数 R5: 3,330人 →R6: 3,660人 →R7: 4,023人 →R8: 4,060人 (AP目標値)</p>	<p>①②工芸展示商談会・工房見学会等の開催 コンペの実施(6月)、事業者選定</p> <p>③専門家活用促進による経営革新計画策定に取り組む事業者の掘り起こしと計画承認後のフォローアップ 食産業コーディネーターによる事業者訪問 訪問件数18者、経営革新計画支援1者【再掲】</p> <p>④ 大都市圏(仙台近郊のイオンモール)における販売会開催イオン東北との打ち合わせ イオンモール富谷で実施 6事業者参加</p> <p>①酒蔵ツーリズムの推進【再掲】 ア「いわて酒ノ宴2024inもりおか」の開催 6/21企画運営業務委託契約締結 受託者㈱ジェイアール東日本企画盛岡支社 9/1IGR企画切符の販売 WEB広報(多言語)の実施(アントリップ、日報) 【再掲】</p> <p>①イ「酒蔵めぐりツアー」旅行商品の造成 6/24旅行商品造成委託契約締結 受託者㈱JR東日本びゅうツーリズム&amp;セールス 酒ノ宴関連旅行商品の販売(ダイナミックレールパック、大人の休日クラブ) 【再掲】</p> <p>②大都市圏(さいたま市 まるまるひがしにほん)における観光・物産フェア開催【地経費】 委託候補者との調整 北緯40度物産会と委託契約</p>	<p>○</p> <p>○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どのような状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
8 米・園芸・畜産のバランスが取れた農業の持続的発展と活力のある農村づくりを進めます	<p>リーディング経営体数(経営体/累計) R3:46経営体 →R5:54 →R6:58 →R7:62 →R8:66(AP目標値)</p> <p>女性農業者の経営参画割合(%/単年) R3:40.0% →R5:41.0 →R6:41.5 →R7:42.0 →R8:42.5 (AP目標値)</p> <p>新規就農者数(人/単年) R3:68人 →R5:79 →R6:79 →R7:79 →R8:79(AP目標値)</p>	<p>① 次世代の地域農業を担う経営体の育成</p> <p>ア 企業的経営体の育成</p> <p>(ア)【普及】リーディング経営体等「支援経営体」の経営課題解決に向けた個別支援 ・支援経営体の選定(【盛岡】26経営体、【八幡平】13経営体)及び経営改善支援</p> <p>(イ)【盛岡普及】集落営農組織設立支援及び運営支援及び集落営農組織の法人化促進と経営発展に向けた研修会の開催 ・生産管理支援システム活用事例研修会の開催(7/17)</p> <p>(ウ)【農村整備室】農地集積・集約化の実現に向けたほ場整備実施・計画地区における推進協議会等の活動支援 ・実施地区(広宮沢、後藤川、矢次):法人設立や促進計画推進に向けた打合せ ・計画地区(長岡北部、籬野、西見前、北ノ浦、大更上村):営農計画及び事業計画策定に向けた地元合意形成を支援</p> <p>(エ)【農業振興室】中心経営体への農地集積・集約化の促進に向けた「地域計画」の策定及び実践支援 ・盛岡地方地域計画策定・実現推進会議(5/16、8/28) ・地域計画の策定(盛岡市2地区、八幡平市1地区、岩手町4地区)</p> <p>イ 【普及】女性農業者の経営参画の促進</p> <p>(ア)若手女性農業者の経営参画を推進する研修会・交流会の開催 ・若手女性技術向上研修(畜産)・交流会の開催(4/29葛巻町、7人)</p> <p>(イ)働きやすい環境づくりに向けた家族経営協定締結の推進 ・締結誘導4件(滝沢市3件、矢巾町1件)</p> <p>ウ 担い手の確保・育成</p> <p>(ア)【農業振興室】小中学生向けスマート農業学習会(10/15)の開催 ・参加校決定(中学校3校 171人)、開催準備</p> <p>(イ)【農業振興室・普及】県内外の就農相談会での相談窓口の設置 ・相談ブース出展(県内:新農業人フェアinいわて8/25 6人、県外:新・農業人フェア(東京)8/31 14組18人)</p> <p>(ウ)【普及】新規就農者の早期経営安定に向けた課題解決支援、技術指導の実施 ・独立・自営就農研修生の研修状況確認(3人) ・青年等就農資金の借入支援(3件)</p> <p>(エ)【農業振興室】農業総合情報サイトを活用した就農支援情報の発信、就農支援担当者を対象とした研修会の開催 ・就農相談スキル向上研修会の開催(6/21、20人) ・就農支援情報の発信(9/27公開、矢巾町、夫妻で就農事例(水稲・きゅうり))</p>	○	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>低コスト・省力技術の導入経営体数(経営体/累計) R3:16経営体 →R5:18 →R6:20 →R7:22 →R8:24 (AP目標値)</p> <p>農畜産物の産出額(億円/累計) R3:805億円 →R5:805 →R6:805 →R7:805 →R8:805 (重点指標)</p> <p>環境制御技術の導入経営体数(経営体/累計) R3:8経営体 →R5:9 →R6:10 →R7:11 →R8:12 (AP目標値)</p>	<p>② 生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり</p> <p>ア 水田フル活用による産地力向上</p> <p>(ア)【農業振興室】自動水管理システムの実証展示と成果普及、「銀河のしずく生産者マイスター」の認定及び研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動水管理システムの設置及び省力効果実証試験(雫石町1経営体、6/11～8/30)</li> <li>・「銀河のしずく生産者マイスター」認定(27名)</li> <li>・スマート農業の活用に関する研修会開催(8/28、40人)</li> </ul> <p>(イ)【普及】水稲の低コスト・省力化技術導入に向けた実証展示と成果の普及</p> <p>【盛岡】自動水管理システム設置(15機 紫波町) 「銀河のしずく」湛水直播栽培圃場見学会(6/8矢巾、6/19紫波、7/29矢巾)</p> <p>【八幡平】岩手141号モデル生産圃場の設置及び生育調査の実施 稲WCS用専用品種の実証圃設置(乾田直播、移植各1か所)</p> <p>(ウ)【農業振興室・普及・農村整備室】水田への園芸等高収益作物の導入・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡地域高収益作物推進チームの設置(5月)</li> <li>・ねぎ:指導会対応、個別巡回指導、選果場状況調査及び作業改善提案</li> <li>・たまねぎ:4経営体を重点支援経営体に選定</li> <li>・にんにく:収量調査、現地確認</li> <li>・ズッキーニ:指導会対応、個別巡回指導、新規農業実証圃の調査</li> </ul> <p>イ 園芸産地力の向上</p> <p>(ア)【普及】野菜・花き・果樹経営体を対象とした産地振興に向けた支援</p> <p>【盛岡】野菜:施設野菜の栽培管理技術向上研修会(7/16) 栽培管理指導及び環境制御に関する知識習得支援</p> <p>花き:りんどうの低コスト・安定生産に係る実証圃場調査及び設置支援</p> <p>果樹:りんご改植計画作成に向けた個別相談</p> <p>【八幡平】野菜:個別巡回指導(土地利用型野菜5経営体、露地果菜3経営体) ほうれんそう夏期高温対策実証圃の設置・調査(1か所)</p> <p>花き:一斉圃場巡回(7/4)、予察情報等の花き情報発行(6回)</p> <p>(イ)【農業振興室・普及】環境制御技術等を活用した経営体育成</p> <p>【農業振興室】盛岡地域環境制御技術研究会と連携した現地研修会の開催 (9/6八幡平市 31人、9/19紫波町 20人)</p> <p>【盛岡】環境制御技術導入経営体の収量向上支援、経営改善指導 盛岡地域環境制御研究会会員の管理方針検討(1回/月) 環境制御導入促進に向けた研修会の開催(2回、計72人参加)</p> <p>【八幡平】低コスト環境制御実証展示圃場の設置(ミニトマト1か所) 高温対策実証圃の設置・調査(トマト2か所)</p> <p>(ウ)【八幡平普及】切花りんどうの自動選別機の省力化実用性実証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動選別機調査(9/25、26)、八幡平花卉部会役員会で説明会開催(9/26)</li> </ul>	<p>○</p> <p>○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>1戸あたりの飼養頭数(肉用牛(繁殖雌牛))(頭/単年)</p> <p>R3:9.2頭 →R5:10.4 →R6:10.9 →R7:11.4 →R8:11.9 (AP目標値)</p> <p>経産牛1頭あたりの年間生乳生産量(kg/単年)</p> <p>R3:9,316kg →R5:9,391 →R6:9,441 →R7:9,491 →R8:9,541 (AP目標値)</p> <p>外部預託施設利用頭数(頭/単年)</p> <p>R3:2,102頭 →R5:2,621 →R6:2,778 →R7:2,930 →R8:3,022 (AP目標値)</p> <p>国際水準GAP取組産地割合(%)</p> <p>R3:0% →R5:10 →R6:20 →R7:30 →R8:40 (AP目標値)</p>	<p>ウ 畜産の収益性向上</p> <p>(ア)【農業振興室】補助事業等の活用による規模拡大支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備に向けた支援及び施設整備後のフォローアップの実施</li> </ul> <p>(イ)【普及】肉用牛・酪農経営体の経営発展に向けた技術支援、若手生産者育成及びグループ活度支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別巡回指導の実施</li> <li>酪農:生産性向上及び経営安定支援(【盛岡】5経営体、【八幡平】9経営体)</li> <li>肉用繁殖牛:飼養管理技術の向上及び収益性確保等の支援(【盛岡】6経営体、【八幡平】6経営体)</li> </ul> <p>(ウ)【農業振興室・盛岡普及】ゲノミック育種価を活用した優良雌牛群の整備モデル実証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議において実施対象経営体を検討(6月)、分析試料採材(46頭)</li> </ul> <p>(エ)【農業振興室】スマート農業技術の実証展示と普及推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非接触分娩検知システム(牛わか)の実証経営体(1経営体)への設置(5月～、6頭)の分娩を観察)</li> </ul> <p>(オ)【農業振興室・八幡平普及】八幡平市繁殖・育成センターの運営支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用農家を中心としたアンケート調査の実施(7～8月)</li> <li>・定期モニタリングによる発育状況の把握(18回)、飼養管理検討会の実施(6回)</li> <li>・職員の技術向上に向けた飼養管理等勉強会の実施(3回)</li> <li>・「センターだより」発行支援(発行3回)</li> </ul> <p>エ 環境に配慮した農業生産の推進</p> <p>(ア)【八幡平普及】野菜農家における化学肥料代替技術の実証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有機・化学肥料混合散布実証圃設置(キャベツ)、混合散布機械の散布実証(6月)</li> <li>・地元業者産鶏糞堆肥を用いたペレット堆肥の製造(7～8月)</li> </ul> <p>(イ)【普及】第三者認証GAPの認証取得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【盛岡】小麦生産者に対するいわて国際水準GAP説明会(5/1)</li> <li>JGAP認証取得に向けた支援(1経営体)</li> <li>JAいわて中央野菜部会役員会へのGAP取得推進説明(7/19)</li> <li>【八幡平】小麦生産者を対象としたGAPチェックシート自己点検(7経営体)</li> <li>岩手町レタス生産者(3経営体)のGGAP認証取組支援</li> <li>JA新いわてとのGAP取得推進打合せ及び部会員の意識醸成</li> </ul>	<p>○</p> <p>○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・水田整備面積(ha/累計) R3:1,318 →R5:1,379 →R6:1,439 →R7:1,462 →R8:1,468 (AP目標値)</p> <p>・農業水利施設の長寿命化対策施設 (施設数/累計) R3:25 →R5:29 →R6:30 →R7:31 →R8:33 (AP目標値)</p> <p>・ため池の劣化状況評価数 (箇所/累計) R3:0 →R5:44 →R6:59 →R7:72 →R8:80 (AP目標値)</p> <p>・水田における地域共同等の取組面積割合(%) R3:74.8% →R5:74.8 →R6:74.8 →R7:74.8 →R8:74.8(AP目標値)</p> <p>・ニホンジカ最小捕獲頭数 (頭) R3:2,310頭 →R5:2,250 →R6:2,250 →R7:2,250 →R8:2,250(AP目標値)</p>	<p>オ 農業生産基盤の計画的な整備 (ア)【農村整備室】ほ場整備等の推進(13地区) ・経営体育成基盤整備事業(星山・犬吠森、後藤川、矢沢、広宮沢、戸沢、赤坂田) R5工事はほ場88.6haの引渡し(5月) 広宮沢:工事説明会(9/25)、赤坂田:計画決定(8/20) ・農地耕作条件改善事業(団体営4地区) 事業計画承認(5月) ・中山間地域総合整備事業等(大村、江刈、江刈中部) 大村:R5工事完成(6月、9月) (イ)【農村整備室】農業水利施設等の計画的な整備の推進(5地区) ・基幹水利施設ストックマネジメント事業(松川頭首工幹線用水路、太田第一、一方井ダム、彦部・佐比内、煙山第三排水路) R5工事完成:松川頭首工幹線用水路(6月)、太田第一、彦部・佐比内(5月) (ウ)【農村整備室】農村地域の防災・減災対策の推進(3地区) ・農村災害対策整備事業等(3地区:岩手山麓、新田、松川大堰) R5工事完成(5月):岩手山麓、松川大堰)</p> <p>③魅力ある農村づくりの推進 ア 地域資源の維持保全による農村の活性化 (ア)【農業振興室】地域ビジョンの作成に向けたモデル地区の選定と課題解決支援 ・モデル地区の選定(紫波町漆原地区) 「産直あぐり志和」を重点支援産直に設定(6月)、食のプロフェッショナルアドバイザーによる現地指導(8月) (イ)【農業振興室、農村整備室】多面的機能支払制度や中山間地域等直接支払を活用した取組支援 【農村整備室】多面的機能支払制度の活用組織への支援(継続:60組織、新規:4組織、再認定:142組織)、現地指導及び安全管理徹底の注意喚起(6回) 【農業振興室】中山間地域等直接支払事業の活用に向けた支援(3市町) イ 野生鳥獣の被害対策 (ア)【農業振興室】野生鳥獣の被害対策の取組支援 ・ワイヤーメッシュ立体柵の破損状況確認(4回)及び柵内外の農作物被害状況調査(6月)、本年度の設置準備開始(8月～) ・クマ類の出没等に対する注意喚起(5月) (イ)【中央家保】特定家畜伝染病の防疫対策の推進 ・豚熱、鳥インフルエンザ等の発生予防に向けた巡回指導(養豚場3戸、養鶏場53戸) ・豚熱ウイルス抗体検査(8戸) ・発生に備えた盛岡支部初任者研修会の開催(6月)</p>	<p>○</p> <p>○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・主要産直の年間販売額(百万円/単年) R3:3,860百万 →R5:4,016 →R6:4,096 →R7:4,178 →R8:4,262(AP目標値)</p> <p>・農林漁業体験受入人数(人回/単年) R3:10,375人回 →R5:17,945 →R6:21,730 →R7:25,515 →R8:29,300(AP目標値)</p>	<p>ウ 農村ビジネスの振興 (ア)【普及】産地直売施設間の連携強化・経営力向上支援 【盛岡】食品衛生法に係る研修会の開催(9/30) 【八幡平】SNSによる商材等PR情報発信(産直5施設) (イ)【農業振興室】産直の集客向上に向けた情報発信、産直PRマップの作成 ・産直施設の運営等に関する実態調査の実施(6月、96施設) ・振興局公式Xを活用した情報発信(8月:2件、9月:2件)</p> <p>エ 農村の魅力向上・交流人口の拡大 (ア)【普及】「食の匠」の掘り起こしと伝承及び発信活動の支援 ・食の匠候補者2名を推薦(雫石町:かまやき、葛巻町:凍みじゃがいももち) ・伝承活動 【盛岡】紫波総合高校との実施内容打合せ(4月) 食の匠認定料理の調理動画撮影(5月、2品) 【八幡平】盛岡農業高校と盛岡地方生活研究G連絡協議会との交流会開催(6月) 盛岡広域食の匠交流会(8/22、10人) (イ)【農業振興室】農村都市交流、移住促進に向けた市町と連携したPR・情報発信、地域の魅力アップのための環境整備 ・ラベンダー試験ほ場を活用した体験イベントの試行(6月、8月) ・第20回ふるさと回帰フェア2024における南畑コテージむらPR(9/21)</p>	○	
9 森林資源の循環利用促進ともうかる林業・木材産業の構築を進めます	<p>・意欲と能力のある林業経営体数 R3:21経営体 →R5:22経営体 →R6:23経営体 →R7:24経営体 →R8:25経営体(AP目標値)</p>	<p>① 森林資源の循環利用及び担い手の育成・確保 ア 森林経営計画に基づく森林整備の促進 (ア) ・森林経営計画認定実績の取りまとめ R5末:(面積未確定)4/26報告済 ・5/23横澤林業の森林経営計画を変更認定 ・森林施業プランナー試験への支援については、受験者1名の指導支援を行った。(1次試験 6/9、不合格)</p>	○	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
		<p>※再造林の実施見込は、現時点で把握している要望を記載(繰越含む) (森林整備事業、非公共事業、いわて環境の森整備事業)</p> <p>※間伐の実施見込は、現時点で把握している要望を記載(繰越含む) (森林整備事業、非公共事業、いわて環境の森整備事業)</p> <p><b>【森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業(一貫作業、低コスト造林)(R5繰越)(非公共)】</b></p> <p>・二和木材(岩手町川口、7.50ha)の一貫作業は、大雨災害(8/27)により施工地までの道路が被災し、材を搬出できない状況。被災した道路について、復旧困難なため、迂回路を作設について、県庁に協議。</p> <p><b>【森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業(一貫作業、低コスト造林)(R6新規)(非公共)】</b></p> <p>・R6標準単価は通知済、事業計画書は県庁に提出済。</p> <p>(ウ)</p> <p>・間伐面積103.35ha( 県営林80.59ha、公営林22.76ha)について受注者と契約締結し、間伐作業中          新県行 大楸沢事業区ほか3(盛岡市) 56.91ha、受注者:岩手県森林整備協同組合、工期:12/22          新県行 大滝(2)事業区(八幡平市) 15.68ha、受注者:岩手県森林整備協同組合、工期:11/30          新県行 向切留事業区(雫石町) 8.00ha、受注者:岩手県森林整備協同組合、工期:11/30          公営林車門(25)事業区ほか11(葛巻町)22.76ha、受注者:葛巻町森林組合、工期:11/30</p> <p>(エ)</p> <p>・大臣命令に係る委託契約締結(盛岡市、紫波町、矢巾町)(契約日~R7.3.14)          ・盛岡市、雫石町、岩手町、紫波町、矢巾町で国庫春駆除(補助金交付申請期限:R6.7.19)          ・矢巾町で県単春駆除(補助金交付申請期限:R6.7.19)          ・春駆除は、大臣命令(矢巾町)、国庫補助事業(盛岡市、雫石町、岩手町、紫波町、矢巾町)、県単事業(矢巾町)、完了、支払済。          ・盛岡地区松くい虫等被害対策連絡会議を開催(9/19、盛岡市玉山総合事務所)</p> <p>・いわて環境の森整備事業(ナラ林健全化)実施中(完了予定:R6.11.29)          変更整備計画書提出(9/30)          ・いわて環境の森整備事業(アカマツ林広葉樹樹林化)交付決定 R6.9.25(完了予定:R7.2.28)</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・間伐材利用率 R3:47.0% →R5:47.2% →R6:47.3% →R7:47.4% →R8:47.5%(AP目標値)</p> <p>・計画的な路網整備(林道) (累計) R3:829(829.2)km →R5:830(829.7)km →R6:830.5km →R7:831km →R8:831.5km(AP目標値)</p>	<p>イ 搬出間伐の促進による間伐材の利用促進</p> <p>搬出間伐については、下記のとおり完了済          ・森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業(R4事故繰越) 小岩井農牧 間伐 11.39ha          ・木材産業国際競争力強化対策事業(R4事故繰越) 二和木材 間伐 5.12ha</p> <p>ウ 生産基盤を強化する林道等の計画的な路網整備 (ア)          ・完成1路線1工区0(320)m、施工中4路線5工区1,023(723)m、未発注(1路線)1工区100(75)m          R5当初予算:完成:鷹ノ巣・鰻沢線2工区0(320)m、          施工中:鈴峠2号線1工区280(0)m、安孫・平糠線160(60)m          R5ゼロ国:施工中:鈴峠2号線2工区428(353)m          R6当初予算:施工中:畑福線1工区75(90)m、鷹ノ巣・鰻沢線1工区80(220)m          未発注:安孫・平糠線100(75)m</p> <p>※ 工事延長は8月末の見込み          参考 830.5Km(R6AP目標値)-829.7Km(R5現状値)=800m(R6AP目標値達成のための必要延長)</p> <p>(イ)          ・管内市町村への説明を随時実施(担当者会議、個別指導)</p> <p>下記の森林作業道は実施済。          ・木材産業国際競争力強化対策事業(間伐)(R4事故繰越) 森林作業道 1,360m</p> <p>エ 山地災害を防ぐ治山事業の計画的な推進 (ア)          ・全6地区 完成2地区、施工中4地区          【完成】七滝地区(R6当初)、愛の山地区(R5補正)          【施工中】杉沢地区(R5補正)、新在家地区(R5補正)、大明神地区(R5ゼロ国)、志戸前地区(R6当初)</p> <p>(イ)          ・進捗率81%(R6計画70施設、57施設実施済み)</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	



# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・県産材製材量 R3:102千㎡ →R5:104千㎡ →R6:106千㎡ →R7:108千㎡ →R8:110千㎡(AP目標値)</p> <p>・木材チップ利用量 R3:8,754BDt →R5:8,770BDt →R6:8,780BDt →R7:8,790BDt →R8:8,800BDt(AP目標値)</p>	<p>オ 林福連携による新たな人材の確保と新技術の導入 (ア) ・9.20ルール説明会開催、12.4-5に競技会開催で、事業体に対し通知発出済。講師に対しルール内容を確認、安全講習の実施内容を検討中 16名参加予定 ・高校生の部を開催することで盛農と協議し、競技内容について調整中 ・9/20ルール説明会を開催済 (イ) ・軽労作業に資するアシストスーツの管理要領(案)を作成。貸出し実績 昭林5着 横澤林業10月貸出し予定 (ウ) ・横澤林業と打合せをしつつ、年内に実施予定 (エ) ・情報収集したところ、2事例確認(宮崎県南那珂森林組合、和歌山県(株)中川) ・和歌山県で単管を利用したコンテナ苗畑の事例有、場所と規模を選ばないため、試験的に小規模で実施する手法として有効</p> <p>② 地域材の利用促進 ・意見交換に向けた開催概要を検討中 ・江刈小学校(葛巻町)の施工当時の担当者に意見交換会での事例紹介を打診、了承。(設計者:久慈設計) ・建築士へのPRIに向けた開催概要を検討中 ・県森連から昨年度視察に来県された隈研吾建築都市設計事務所の主任技師 齋藤 遼様の連絡先を聞き取り、齋藤さんを窓口にして視察の時期や内容について協議を進めることとしたい。 ・高校生への製材業のPRIに向けた開催概要を検討中 ・11月22日の開催に向け盛農に打診中</p> <p>・矢巾町内の松くい虫被害木について、県単事業の春駆除で運搬破碎(チップ化)の処理を実施。(完了確認調査7/4) チップ搬出先:紫波グリーンエネルギー 矢巾町木質バイオマス発電関連 ・古里稲畑フォレスト(株) 移動式チップパー機1台 9/9検査済、9/25支出済 八幡平市木質バイオマス発電関連 ・4/23 八幡平市と打合せ(要望調査、事前計画書作成の時期、必要書類の確認) ・4/26 森林協※と打合せ(要望調査、事業計画書作成の時期、必要書類と様式の確認)、様式を提供済 ※(株)村上林業→森林協が書類作成の依頼を受けている 古里木材物流 ・8/7 チップパー機1台要望、(株)エネグリが書類作成、手続きを代行 矢巾町木質バイオマス(チップパー機)の事前計画書データ提供依頼あり、提供済 ・9/11盛岡市を含み打合せ、R7導入の方向で進める (株)二和木材 ・9/9県庁から対象外の連絡あり、二和木材了承</p>	<p>○</p> <p>○</p>	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>③ 原木しいたけ産地の再生 ・しいたけ単位収量 (ほだ木1㎡当り生産量) R3:15.4kg →R5:16.2kg →R6:16.9kg →R7:17.7kg →R8:18.5kg(AP目標値)</p>	<p>③ 原木しいたけ産地の再生 R5線 岩手県特用林産施設等体制整備事業(4件) ・八幡平市 原木11,700本、おが菌1,006瓶 八幡平市完了検査(8/8) 8/30補助金支出 ・岩手町 原木3,000本、駒菌456,000駒、おが菌820本、形成菌6箱岩手町完了検査(7/10) 7/31補助金支出 ・紫波町 原木35,634本、種菌3,660瓶、形成菌408シート 紫波町完了検査(8/6) 8/30補助金支出 ・矢巾町 原木85,126本、種菌8,490瓶 矢巾町完了検査(8/1) 8/28補助金支出 R6 岩手県特用林産施設等体制整備事業(5件) ※5/22事業計画の承認通知、6/17内示 ・八幡平市 原木11,702本、おが菌1402瓶 交付決定日7/9 ・葛巻町 原木7,000本 交付決定日7/2 ・岩手町 原木3,000本、駒菌680,000駒、おが菌900本、形成菌2箱 交付決定日7/2 ・矢巾町 原木93,000本、種菌10,942瓶 交付決定日7/2 ・紫波町 原木53,000本、種菌6,000瓶 おが粉70㎡ 種菌(ひらたけ用)380瓶 交付決定日7/4 ・盛し協(盛岡地方しいたけ生産振興協議会)幹事会(5/28)で今年度の原木活用意向等を情報収集 ・9/10原木コネクター認定・活動支援実施要領の改正(原木増産10円/本→20円/本) ・9/10原木コネクターに今年度の支援内容を通知 ・盛し協幹事会(5/28)で生産者5名分の傷有原木の生産調査結果を回収し、試験結果を盛し協総会(6/24)で報告 ・生産者数名に追加の間取りを実施(8月) ・9/18地経費委託を契約</p>	○	
<p>10 地域産業の特性に応じた産業人材の確保・育成とやりがいを持って働くことができる労働環境の整備を進めます</p>	<p>・キャリア教育の実施により、進路選択において地域志向が高まった生徒・学生の割合 R5:70% →R6:70% →R7:70% →R8:70%(AP目標値)</p>	<p>① 高校・大学等における地域を志向したキャリア教育の支援【再掲】 公務員と語る会の実施(6/20北高3年生希望者62名、6/27四高3年生198名、9/17北高1年生200名)【再掲】 ② 就職ガイダンス等の開催 6/20平館進路ガイダンス3年生希望者14名、6/21盛商企業ガイダンス3年生111名・12社、9/30盛岡南キャリアガイダンス1年生201名 ③ 就業支援員等の学校訪問による生徒の勤労観・職業観の醸成支援、就職相談、面接指導 定期訪問(週1~4回)による就職支援(盛工、盛商、盛農、紫波総合、平館、沼高、雫石) ④ ミスマッチ解消に向けた、大学生等と県内企業の経営者や若手社員、行政職員等との交流会の実施 各大学との打合せ(方針決定済)【再掲】 ⑤ U・Iターン就職促進に向けた、大学生等とU・Iターン就職者や起業家との交流会の実施 関係者打合せ(方針決定済)【再掲】 ⑥ 就業支援員やCD、企業ガイダンスの実施等を通じた情報提供・ツール周知【再掲】 未来のトピカードの配布(県立大生向け470枚、県立大オープンキャンパス来校者向け2,000枚)</p>	○	

# 令和6年度 盛岡広域振興局業務方針 進捗状況調書

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和6年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	遅れ(△)・中止(×)がある場合、その理由等
	<p>・管内企業におけるいわて働き方改革運動参加事業所数 [累計] R3: 323社 →R5: 444社 →R6: 507社 →R7: 571社 →R8: 634社 (AP目標値)</p>	<p>⑦ 成人式など県外大学生等の帰省のタイミングを活用した県内就職・県内企業のPR 未来のトピラカードの配布(8月八幡平市二十歳のつどい220枚)【再掲】 ⑧ 障がい者雇用情報の支援学校への提供 就業支援員により随時実施 ⑨ 保護者や教員を対象とした企業見学や企業との交流会の実施 6/14盛工PTA企業見学保護者30名・教員4名[再掲]、8/30実践的キャリア教育(盛岡教育事務所主催)への支援 (小中キャリア教育担当教諭36名)[再掲]、9/20IT企業見学会(生徒13名、教員1名)【再掲】 ⑩ 就業支援員、県内就業・キャリア教育コーディネーターによる新規学卒者の定着支援等を目的とした企業訪問 221社を対象に実施(5月上旬～6月上旬)、各高校へフィードバック ⑪ 企業ガイダンスにおけるPR力、企業情報発信力の強化(シゴトバクラシバいわてへの企業情報の掲載促進) 6/21盛商企業ガイダンスにおける見学会の実施 10社14名</p> <p>① 商工指導団体や企業への要請活動の実施 6/19・26管内7市町商工会にて要請活動実施 ② 企業訪問による働き方改革及びワーク・ライフ・バランスに係る関係制度等の普及啓発 就業支援員・CDIによる普及啓発実施。 いわて働き方改革運動参加: 管内461社(8月末時点。R6目標507社)達成率90.9% ③ 企業の採用力強化セミナーへの参加促進、企業間交流による取組事例の共有 6/21盛商企業ガイダンス後に交流会の実施 18社33名参加</p>	○	
11 産業経済活動を支える交通ネットワークを整えます	<p>・道路整備事業完了工区(工区) (累計) R3: 2工区(現状値) →R5: 2工区 →R6: 3工区 →R7: 4工区 →R8: 4工区 (AP目標値)</p> <p>・救急搬送等道路完了工区(工区) (累計) R3: 2工区(現状値) →R5: 3工区 →R6: 4工区 →R7: 4工区 →R8: 4工区 (AP目標値)</p>	<p>① 物流・交流ネットワークの整備 ア 県央圏域内外との交流を促進するネットワークの整備 (ア) 星山(紫波町): (2③再掲) (イ) 滝向(滝沢市): 6/25(火)用地説明会、建物所有者2名と契約済 (ウ) 佐比内(八幡平市): トンネル工事を推進中 9月6日に安全祈願祭を開催</p> <p>② 医療機関への救急搬送ルートの整備 ア 広域的な救急搬送を支える道路整備 (ア) 佐比内(11①再掲)</p>	<p>① ア (ア)○ (イ)○ (ウ)○</p> <p>② ア (ア)○</p>	